

就職活動が本番

合同面接会に97社、学生400人



参加企業のブースが並んだ学内合同企業面接会
= 金沢学院第一体育館



真剣な表情で採用担当者の説明を聞く女子学生

育館で開かれ、石川、富山などに事業所を持つ九十七社・団体が参加しました。大学四年、短大二年の学生合わせて約四百人が、志望する業種、企業のブースを巡り、採用担当者から説明を聞き、履歴書や自己紹介

大学・短大で科研費5件

新規は石川、高田、相良先生

金沢学院大学、金沢学院短期大学の教員が獲得した平成二十年度分の文部科学省科学研究費は、新規採択三件、継続研究二件の計五件で、総額は六百二十四万円となりました。大学では、石川温経営情

が生まれる一日となるよう望みます」などと挨拶しました。マスコミ、印刷、食品関係などのブースは順番待ちができる人気でした。また、志望業種や企業が固まっていけない学生には就職活動がアドバイザーとして就職活動に対する意識を高めました。

想像力を高めよう

東高に334人入学

金沢学院東高校の平成二十年度入学式は四月七日、同校体育館で挙行され、新入生三百三十四人が高校生活をスタートしました。石田毅士郎校長が「夢に向かって努力している人は輝いて見える。夢を大切に、勉強と部活動に取り組みんでほしい」と式辞を述べました。飛田秀一理事長は告辞で「想像力を持つてほ



宣誓する入学生代表の
高山大生君

生を代表して二年八組の生徒が校歌を披露しました。しい。いろいろなことに興味を持ち、見たり聞いたり、考えたりしてほしい。想像力は教育理念の創造とつながっている」と激励し、細川悟後援会長が祝辞を述べました。新入生代表の高山大生君（津幡南中学出身）が「東高校の一員として社会のために貢献できる人間を目指す」と宣誓しました。在校



金沢城公園を訪れ記念写真に収まる新入生

新入生が「金沢さんぽ」金沢学院大学・短期大学学友会は四月十九日、新入生に金沢の歴史と文化を紹介する「金沢さんぽ」を開催しました。石川県外出身の学生十七人が参加し、美術化学部文化財学科の学生五人の案内で、野田山の前田家墓所、長町武家屋敷、尾山神社、尾崎神社、大手掘、石川門、兼六園、天徳院を順に巡りました。